



2019年10月25日

各 位

会 社 名 三 谷 産 業 株 式 会 社  
代表取締役社長 三 谷 忠 照  
コード番号 8285 (東証・名証第一部)  
本社所在地 石川県金沢市玉川町1番5号  
問い合わせ先  
責任者役職名 専務取締役 財務担当  
氏 名 西 野 誠 治  
T E L 076 ( 233 ) 2151

### 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（増配）を行うことについて決議しましたのでお知らせいたします。

今回の増配により、年間配当金は4期連続で増配となる予定であります。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2019年5月10日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	4円50銭	4円00銭	4円00銭
配当金総額	277百万円	—	246百万円
効力発生日	2019年12月3日	—	2018年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、継続的な安定配当を実施するとともに、企業体質の強化と将来の事業拡大に備えるため、必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。

この基本方針のもと、将来の事業拡大に向け新たな拠点の開設、工場の増設、設備の増強、オリジナル製品の開発、新規ビジネス創出への取り組みなど、積極的な投資を実施してまいりました。

これらの結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2017年3月期から2019年3月期まで3期連続で20億円を超える水準にまで成長させることができいております。また、当期においても20億円を超える水準を見込んでおります。今後も事業拡大につながる積極的な投資を実施してまいります。

なお、本日発表の2020年3月期第2四半期決算短信に記載のとおり、当第2四半期連結累計期間においては、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて、過去最高益となりました。

現状の利益水準、中期経営計画の進捗状況等を踏まえ総合的に検討しました結果、中間配当金を1株当たり50銭増配の4円50銭といたしました。

したがって、2020年3月期の1株当たりの年間配当金は期末配当金4円50銭と合わせ、9円となる予定であります。

なお、当社は、会社法第459条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

※ 配当予想は以下のとおりとします。

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2019年5月10日発表)	4円00銭	4円50銭	8円50銭
今回修正予想		4円50銭	9円00銭
当期実績	4円50銭		
前期実績 (2019年3月期)	4円00銭	4円50銭	8円50銭

以 上